

## 2010年度 予算の概要

### I. 資金収支予算

#### 1. 収入の部

収入総額は、785億2,462万円であり、前年度と比較して31億3,540万円（4.2%）増となります。主な要因は、『その他の収入』の黒川新農場開発引当資産、和泉新図書館建設引当資産、生田第二校舎D館建設引当資産、駿河台C地区整備引当資産からの繰入収入によるものです。

（単位：千円）

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率%
学生生徒等納付金収入	37,843,206	695,729	1.9
手数料収入	3,465,675	31,765	0.9
寄付金収入	372,250	△ 27,750	△ 6.9
補助金収入	4,636,976	260,242	5.9
資産運用収入	917,138	△ 42,957	△ 4.5
資産売却収入	3,000,000	0	0.0
事業収入	1,003,573	△ 94,721	△ 8.6
雑収入	1,592,955	85,507	5.7
前受金収入	7,271,756	△ 181,743	△ 2.4
その他の収入	9,208,835	6,411,770	229.2
資金収入調整勘定	△ 8,418,116	40,460	△ 0.5
前年度繰越支払資金	17,630,371	△ 4,042,903	△ 18.7
収入の部合計	78,524,619	3,135,399	4.2

主な款別内訳は、次の通りです。

- (1)『学生生徒等納付金収入』は、378億4,320万円を計上。前年度と比較して7億円（1.9%）の増収。（予算基礎学生数は33,225人、前年度比339人増）。
- (2)『手数料収入』は、34億6,568万円を計上。このうち主な内容は、「入学検定料収入」の34億2,778万円、入学志願者数は、116,064人（大学入試センター試験料、地方会場でも実施する全学部統一入学試験料を含む。）を見込みました。
- (3)『寄付金収入』は、3億7,225万円を計上。主な内容は、教育振興協力資金として2億5,000万円、その他学術研究奨励寄付金及び寄付講座寄付金等を1億2,225万円計上しました。
- (4)『補助金収入』は、46億3,698万円を計上。
  - ① 「国庫補助金収入」は、42億7,910万円を計上。このうち「経常費補助金収入」については、36億3,322万円を計上。「研究設備補助金収入」は、2億1万円、「研究装置等補助金収入」は1億6,677万円、「その他の国庫補助金収入」は国際化拠点整備事業（グローバル30）に2億5,000万円を計上しました。
  - ② 「地方公共団体補助金収入」は、3億5,666万円を計上。これは、主に高等学校・

中学校に対する「東京都補助金収入」です。

③ 「その他補助金収入」は 122 万円を計上。

- (5) 『資産運用収入』は、9 億 1,714 万円を計上。主に「受取利息・配当金収入」及び施設設備貸出による利用料収入です。
- (6) 『資産売却収入』は、30 億円を計上。前年度末に保有する短期運用債券買い換えのための売却収入です。
- (7) 『事業収入』は、10 億 357 万円計上。内容は高等学校・中学校の「スクールバス利用料」等からの「補助活動収入」と「農場収入」「診療所収入」「国家試験指導センター収入」「受託事業収入」「リバティアカデミー受講料収入」です。
- (8) 『雑収入』は、15 億 9,296 万円を計上。このうち「私立大学退職金財団」からの交付金が 10 億 9,558 万円、教職員が拠出する「年金掛金収入」が 2 億 8,773 万円及び「その他の雑収入」が 2 億 964 万円です。
- (9) 『前受金収入』は、72 億 7,176 万円を計上。主に年度内に受け入れる 2011 年度新入生の学生生徒等納付金の見込額です。
- (10) 『その他の収入』は、92 億 884 万円を計上。「退職給与引当資産からの繰入収入」5 億 4,997 万円、奨学金等の「貸付金返還金収入」8 億 2,225 万円、「年金引当資産からの繰入収入」3 億 1,113 万円、「前期末未収入金収入」10 億 9,753 万円、その他 2 号基本金からの繰入収入です。
- (11) 『資金収入調整勘定』は、84 億 1,812 万円を計上。これは、前記の各収入予算額のうち当期に資金の受入が行われない「期末未収入金」及び「前期末前受金」を収入予算額から控除するものです。
- (12) 『前年度繰越支払資金』は、176 億 3,037 万円を計上。前年度末の現預金有高の見込額です。

## 2. 支出の部

支出総額は、収入総額と同額 785 億 2,462 万円です。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率%
人 件 費 支 出	29,086,603	1,614,532	5.9
教育研究経費支出	13,081,971	286,124	2.2
管理経費支出	2,286,973	176,697	8.4
施設関係支出	7,977,630	6,464,480	427.2
設備関係支出	2,422,793	185,738	8.3
資産運用支出	7,316,066	△ 2,499,934	△ 25.5
その他の支出	5,814,826	△ 330,021	△ 5.4
予備費（資金）	500,000	100,000	25.0
資金支出調整勘定	△ 5,514,279	△ 783,882	12.4
次年度繰越支払資金	15,552,036	△ 2,078,335	△ 11.8
支出の部合計	78,524,619	3,135,399	4.2

主な款別内訳は、次の通りです。

(1) 『人件費支出』内訳

「教員人件費支出」	172.6 億円	(前年度比	9 億 8,351 万円増)
「職員人件費支出」	83.3 億円	(前年度比	4 億 7153 万円増)
「役員報酬支出」	1.3 億円	(前年度比	2,044 万円減)
「退職金支出」	16.8 億円	(前年度比	1 億 6,393 万円増)
「年金給付金支出」	16.8 億円	(前年度比	1,600 万円増)

人件費支出総額では、290 億 8,660 万円、前年度比 16 億 1,453 万円増。

(2) 『教育研究経費支出』は、130 億 8,197 万円を計上。前年度と比較して 2 億 8,612 万円 (2.2%) の増加。

(3) 『管理経費支出』は、22 億 8,697 万円を計上。前年度と比較して 1 億 7,670 万円 (8.4%) の増加。

『教育研究経費支出』・『管理経費支出』については、本学の目指す「グローバル・コモン」を実現し、「知」の発信基地として存在し続けるために、更なる教育研究体制の維持向上と教育環境への配慮を行いました。重点施策としては、①制度改革の推進、②グラウンドデザインの策定・推進、③研究体制の整備、④国際連携の推進、⑤大学院の充実、⑥教育体制の整備、⑦学生生活支援の充実、⑧戦略的広報の展開、⑨大学の社会貢献、⑩情報機能の強化、⑪創立 130 周年記念事業等の経費が盛り込まれています。

(4) 『施設関係支出』は、79 億 7,763 万円を計上。内訳は、次の通りです。

①「建物支出」は 10 億 2,650 万円。内訳は次の通りです。

- ・和泉新図書館建設関連工事
- ・和泉第一校舎空調設備更新工事
- ・和泉食堂増築工事
- ・生田学生会館・部室センター空調機設置工事
- ・和泉第一校舎外壁補修工事

②「構築物支出」は 5,500 万円。

③「建設仮勘定支出」は 68 億 9,613 万円。主な項目は次の通りです。

- ・生田第二校舎 D 館の建設
- ・駿河台 C 地区教育研究棟関連施設の建設
- ・黒川新農場の建設
- ・和泉新図書館の建設
- ・農学部代替実験棟の建設

(5) 『設備関係支出』は、24 億 2,279 万円を計上。内訳は、次の通りです。

①「教育研究用機器備品支出」等	19 億 5,848 万円
②「図書支出」	4 億 6,431 万円

(6) 『資産運用支出』は、73 億 1,607 万円を計上。内訳は、次の通りです。

①「有価証券購入支出」30 億円は、短期運用債券買い換えに伴う購入費。	
②「和泉新図書館建設引当資産支出」	5 億円
③「生田第二校舎 D 館建設引当資産支出」	15 億円
④「中野キャンパス整備引当資産支出」	15 億円
⑤「駿河台 C 地区整備引当資産支出」	7 億円

- |   |         |
|---|---------|
| ⑥「第3号基本金引当資産支出」(奨学基金等)の積立                         | 1,507万円 |
| ⑦「特定引当資産支出」の積立<br>(明治大学教育・研究振興基金他の指定寄付金・積立金果実の積立) | 1億100万円 |

(7)『その他の支出』は、58億1,483万円を計上。内訳は、次の通りです。

- |               |           |
|---------------|-----------|
| ①「貸付奨学金支払支出」  | 5億3,247万円 |
| ②「退職給与貸付金支出」等 | 2億5,700万円 |
| ③「前期末未払金支払支出」 | 49億533万円  |
| ④「保証金支払支出」    | 3万円       |
| ⑤「前払金支払支出」    | 1億2,000万円 |

(8)『予備費(資金)』は、5億円を計上。

(9)『資金支出調整勘定』は、55億1,428万円を計上。前記の各支出予算額のうち当期に資金の支払いが行われない「期末未払金」及び「前期末前払金」を支出予算額から控除するものです。

(10)『次年度繰越支払資金』の155億5,204万円は、年度末の現預金有高の見込額である。『前年度繰越支払資金』より20億7,834万円減少しています。

(11) 目的科目別支出内訳については、巻末に表示しました。

## Ⅱ. 消費収支予算

### 1. 消費収入の部

消費収入の部合計は、帰属収入合計から『基本金組入額合計』を控除した 429 億 2,305 万円であり、前年度と比較して 22 億 7,296 万円 (5.6%) の増加。帰属収入が増加し、「基本金組入額合計」が減少したため消費収入の部合計は増加となりました。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
学 生 生 徒 等 納 付 金	37,843,206	75.9	695,729	1.9
手 数 料	3,465,675	6.9	31,765	0.9
寄 付 金	432,250	0.9	△ 27,750	△ 6.0
補 助 金	4,636,976	9.3	260,242	5.9
資 産 運 用 収 入	917,138	1.8	△ 42,957	△ 4.5
事 業 収 入	1,003,573	2.0	△ 94,721	△ 8.6
雑 収 入	1,592,955	3.2	85,507	5.7
帰 属 収 入 合 計	49,891,773	100.0	907,815	1.9
基本金組入額合計 (△)	△ 6,968,719	14.0	1,365,143	△ 16.4
消 費 収 入 の 部 合 計	42,923,054	86.0	2,272,958	5.6

(1) 帰属収入合計は、498 億 9,177 万円であり、前年度と比較して 9 億 782 万円 (1.9%) の増。各科目の内容及び金額は、『寄付金』を除いて資金収入予算と同じです。消費収入の『寄付金』には、消費収入固有の『現物寄付金』6,000 万円が計上されています。

(2) 『基本金組入額合計』は、69 億 6,872 万円を計上。第 1 号から第 4 号の基本金の内訳は、次の通りです。

① 第 1 号基本金 (当期取得資産) 27 億 365 万円。内訳は、次の通りです。

- ・ 構 築 物
- ・ 建設仮勘定
- ・ 教育研究用機器備品
- ・ その他の機器備品
- ・ 図 書

② 第 2 号基本金は、42 億円を計上。内訳は次の通りです。

- ・ 和泉新図書館建設計画
- ・ 生田第二校舎 D 館建設計画
- ・ 中野キャンパス整備計画
- ・ 駿河台 C 地区整備計画

③ 第 3 号基本金 (奨学基金等) 1,507 万円。

④ 第 4 号基本金 (恒常的支払資金) は、5,000 万円を計上。

## 2. 消費支出の部

消費支出の部合計は、496億7,527万円であり、前年度と比較して23億8,594万円(5.0%)の増。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
人 件 費	28,225,507	56.8	1,665,098	6.3
教 育 研 究 経 費	17,769,311	35.8	27,264	0.2
管 理 経 費	2,579,273	5.2	155,427	6.4
資 産 処 分 差 額	457,798	0.9	437,798	2189.0
徴収不能引当金等繰入額	143,384	0.3	355	0.2
予 備 費 ( 消 費 )	500,000	1.0	100,000	25.0
消 費 支 出 の 部 合 計	49,675,273	100.0	2,385,942	5.0

主な款別内訳は、次の通りです。

(1) 『人件費』は、282億2,551万円を計上。

① 「教員・職員人件費及び役員報酬」は、資金支出予算額と同額です。

② 「退職金」は、8億7,507万円を計上。資金支出「退職金支出」の約50%相当額です。

③ 「退職給与引当金繰入額」は、2億5,990万円を計上。これは、2010年度末における退職給与引当金（退職金要支給総額の50%）の必要額を補填するものです。

④ 「年金引当金繰入額」は、13億6,487万円を計上。

(2) 『教育研究経費』は、177億6,931万円を計上。これは、資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」46億8,734万円を加えた額です。

(3) 『管理経費』は、25億7,927万円を計上。これは、資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」2億9,230万円を加えた額です。いずれの「減価償却額」も、「建物」・「機器備品」等の固定資産の当期償却額を計上するものです。

(4) 『資産処分差額』は、4億5,780万円を計上。

(5) 『徴収不能引当金等繰入額』は、1億4,338万円を計上。これは、「徴収不能額」の他、退学・除籍者に係る未収授業料と貸費奨学生の未返還分を「徴収不能引当金繰入額」に計上したものです。

(6) 『予備費（消費）』は、資金支出と同額計上。

## 3. 消費収支差額の部

「消費収入」が429億2,305万円、「消費支出」が496億7,527万円の結果、「消費支出」が「消費収入」を上回った収支差額、67億5,222万円が消費支出超過となりました。

### Ⅲ. 年金会計予算（一般会計から抜粋）

年金会計は、特別会計として一般会計とは独立していたが、2000年度予算から一般会計に統合して取り扱うことになった。ただし、参考として年金会計については、一般会計から抜粋して、従来の特別会計様式での表示をしています。

収入・支出総額は、16億7,600万円。前年度と比較して1,600万円（1.0%）の増加です。2010年度予算では、「一般会計から受入」「掛金収入」「年金引当資産繰入」について増加する見込みです。「年金給付金」の給付額が「一般会計から受入」「掛金収入」「資産運用収入」の合計額を上回るため、結果として「年金引当資産」を3億1,113万円取崩すこととなります。そのため2010年度末の「年金引当資産」は、約118億円になる見込みです。

#### 1. 収入の部

- (1) 『一般会計から受入』は、9億1,160万円を計上。「法人負担金受入」4億3,160万円、「法人資金受入」4億8,000万円です。
- (2) 『掛金収入』は、2億8,773万円を計上。
- (3) 『資産運用収入』は、1億6,554万円を計上。
- (4) 『年金引当資産繰入』は、3億1,113万円を計上。

#### 2. 支出の部

- (1) 『年金給付金』は、16億7,600万円を計上。内容は、「普通年金」13億8,500万円、「扶助料」2億6,900万円、その他が2,200万円です。

以 上